

奄美市 地域福祉計画策定に関する市民意識調査

▶▶ 調査ご協力のお願い ◀◀

皆様には、日頃から市行政に関するご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

この度、「第2期奄美市地域福祉計画(令和8~12年度)」の策定に向けた基礎資料とするため、18歳以上の皆さんの日常生活の様子や考えを把握するためにアンケート調査を実施することとしました。

このアンケート調査は、市内の18歳以上の方の中から無作為に選ばせていただいております。皆さまからの回答を支援策の充実や改善につなげていきたいと考えていますので、お忙しい中ですが、調査へのご協力をお願いします。

回答していただいた内容に関しては、統計データとしてのみ使用し、個々の調査票を公表したり、個人名や個人的な内容などが外部に漏れることは一切ありません。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和7年7月

▶▶ ご記入にあたって ◀◀

1. この調査は名前を書く必要はありません。回答者を特定することはありません。
2. それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに近いものの番号を○で囲んでください。つける○の数は、質問ごとに「○は1つだけ」、「当てはまるものすべてに○」など、それぞれ指定されていますので、ご注意ください。
3. 回答は、このアンケート調査用紙に直接書き入れてください。
4. 記入した調査票について、回答期限までに同封の返信用封筒に入れて投函してください。(差出人の名前を書く必要はありません)
5. その他、本調査についてご不明の点がありましたら、下記までお問い合わせください。

奄美市役所 福祉政策課 社会福祉係
電話:0997-52-1111

回答期限:令和7年8月18日(月)

あなたのことについてお伺いします

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年齢をお答えください。

() 歳

問3 あなたの家の世帯構成をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみの世帯 |
| 3. 二世帯世帯(あなたと親) | 4. 二世帯世帯(あなたと子) |
| 5. 三世帯世帯 | 6. その他() |

問4 あなたがお住いの地域をお答えください。(○は1つだけ)

- | |
|---|
| 1. 下方地区(浜里町 平松町 根瀬部 知名瀬 小宿 里 朝仁 朝仁新町 朝仁町) |
| 2. 金久地区(長浜町 塩浜町 矢之脇町 入舟町 金久町 柳町 幸町 井根町 未広町 永田町) |
| 3. 伊津部地区(港町 伊津部町 小浜町 佐大熊町) |
| 4. 奄美地区(石橋町 安勝町 久里町 古田町 小俣町 春日町 真名津町 平田町) |
| 5. 上方地区(鳩浜町 朝日町 和光町 大熊町 浦上町 有屋町 仲勝町 芦花部 有良 大熊 浦上 有屋 仲勝) |
| 6. 古見方地区(崎原 小湊 名瀬勝 西仲勝 前勝 西田 朝戸 伊津部勝) |
| 7. 住用地区 |
| 8. 笠利地区 |

問5 あなたの奄美市での居住年数をお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年～5年未満 | 3. 5年～10年未満 |
| 4. 10年～15年未満 | 5. 15年～20年未満 | 6. 20年～40年未満 |
| 7. 40年以上 | | |

あなたが地域で生活していく上での心配や困り事についてお伺いします

問6 あなたは、現在地域で生活する上で困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 街路灯が少ない、照明が暗い
2. 家が老朽化している
3. 治安が悪い
4. 家の回りや近所にがけ崩れや洪水等の危険箇所がある(災害対策)
5. 公共交通機関が利用しにくく買い物や通院に不便
6. 日常気軽に集まれる場所がない
7. 福祉・保健等の必要なサービスが身近にない(利用できない)
8. 医療機関が近くにない
9. 暮らしや福祉・保健等の制度やサービスについての情報が少ない
10. 相談窓口がない
11. 道路や歩道が狭い
12. 道路や歩道に段差、傾斜が多い
13. その他()
14. 特に困っていることはない

問7 あなたが現在の地域で生活を続けていく上で、不安に感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身近に頼れる人がおらず1人きりである
2. 最期を1人で迎えるのではないかと不安である
3. 社会の仕組みや制度が分かりにくい
4. 自分や家族の病気や介護が必要となったら不安であること
5. 近所との付き合いなど人間関係のこと
6. 悪質商法や詐欺などの犯罪に巻き込まれること
7. 子育てがうまくできるか不安であること
8. 経済的に生活していけるか不安であること
9. その他()
10. 特に困っていることはない

問8 あなたは「民生委員・児童委員」をご存知ですか。(○は1つだけ)

1. 委員の存在も活動内容も知っている
2. 委員の存在は知っているが、活動内容はよくわからない
3. 知らない

問9 お住まいの地域の民生委員・児童委員をご存じですか？

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

地域とのかかわりについてお伺いします

問10 地域に対する印象は次のうちどれですか。

【①～⑩のそれぞれについて、 あてはまる番号を1つお答えください。】	そう思う	どちらかといえば、 そう思う	どちらともいえない	どちらかといえば、 そう思わない	そう思わない
①地域の住み心地がよい	1	2	3	4	5
②子どもがいきいきと育つための環境が充実している	1	2	3	4	5
③高齢者に対する福祉サービスが充実している	1	2	3	4	5
④障がいのある人に対する福祉サービスが充実している	1	2	3	4	5
⑤高齢者や障がいがあるひとにとって暮らしやすい都市環境が充実している	1	2	3	4	5
⑥近所づきあいや助け合いなどの近隣関係が良好である	1	2	3	4	5
⑦福祉施設や福祉事業所が整備されている	1	2	3	4	5
⑧市民の福祉活動が活発に行われている	1	2	3	4	5
⑨急な病気や怪我に対する救急医療体制が整備されている	1	2	3	4	5
⑩防災や防犯に対する支援や組織の体制が整備されている	1	2	3	4	5

問 14 自分が困っているときに手助けしてほしいと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 見守りや安否確認の声かけ	2. 相談事や話し相手
3. 買い物の手伝い	
4. 電球交換、ごみ出し、布団干し、掃除など簡単な家事	
5. 台風時のとじまり	6. 簡単な家の補修
7. 庭木の剪定	8. 災害時の手助け
9. 子育ての相談	10. 通院など外出の手伝い
11. 病気のときの看病	12. 特にない
13. その他 ()

問 15 近所の人困っているときに、自分が手助けできそうだと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 見守りや安否確認の声かけ	2. 相談事や話し相手
3. 買い物の手伝い	
4. 電球交換、ごみ出し、布団干し、掃除など簡単な家事	
5. 台風時のとじまり	6. 簡単な家の補修
7. 庭木の剪定	8. 災害時の手助け
9. 子育ての相談	10. 通院など外出の手伝い
11. 病気のときの看病	12. 特にない
13. その他 ()

福祉に対する意識や活動についてお伺いします

問 16 福祉に対してどの程度関心を持っていますか。(○は1つだけ)

1. 強く関心を持っている	2. まあまあ関心を持っている
3. あまり関心を持っていない	4. まったく関心を持っていない

問 17 ボランティア活動(災害ボランティア、買物支援、見守りなど)を行ったことがありますか。(○は1つだけ)

1. 定期的に行っている	2. 不定期に行っている
3. 以前行ったことがある	4. ない

問 18 今後、ボランティア活動を行ってみたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 思う	2. できればしたいと思う
3. あまり思わない	4. 思わない

問 19 ボランティア活動をもっと広めていくために必要と思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. リーダーの養成 | 2. ボランティア講座・活動内容の情報提供 |
| 3. ボランティア活動の登録の推進 | 4. いっしょに活動する仲間（組織） |
| 5. 職場の理解 | 6. 家族の理解 |
| 7. ボランティア活動にかかる費用への支援 | 8. 活動のための場所の提供 |
| 9. その他（ | ） |

高齢者福祉についてお伺いします

問 20 高齢者が地域で生活する上で、何が大切だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 心と体の健康 | 2. 生きがい |
| 3. 介護等の福祉サービス | 4. 相談窓口の充実 |
| 5. 家族の協力 | 6. 仕事の確保 |
| 7. 地域住民の協力や理解 | 8. 友人、仲間 |
| 9. 経済的援助 | 10. 医療機関 |
| 11. 交通手段の確保 | 12. 店や商店 |
| 13. わからない | 14. その他（ |
| | ） |

問 21 高齢者が地域の中で安心して暮らせるように、地域でできそうなことは何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 日常的なあいさつ | |
| 2. 見守り、声かけ、話し相手 | |
| 3. 相談ごとの相手 | |
| 4. 買い物や近くまでの外出などの付き添い | |
| 5. 掃除、ごみ出しなどの簡単な手伝い | |
| 6. 高齢者が集う場所での手伝い | |
| 7. 支援したいが、何をすればいいかわからない | |
| 8. できることはない | |
| 9. その他（ | |
| | ） |

児童福祉（子育て）についてお伺いします

問 22 子育てしやすい地域づくりのためには、何が大切だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 遊び場の確保 | 2. 緊急時の託児 |
| 3. 経済的支援 | 4. 放課後の児童支援 |
| 5. 保育所の充実 | 6. 育児に対する地域の理解 |
| 7. 育児をする親の交流の場の確保 | 8. ひとり親への支援 |
| 9. パートナーの育児協力 | 10. 小児医療機関の充実 |
| 11. 企業や職場の理解支援 | 12. わからない |
| 13. その他（ | ） |

問 23 子どもたちが福祉について学ぶ場所はどこだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 学校教育の中で学ぶ | 2. 家庭の中で親から学ぶ |
| 3. 地域の活動などを通じて学ぶ | 4. 生活していく中で自然と身につく |
| 5. テレビやインターネットなどを通じて学ぶ | |
| 6. 特に必要ない | 7. その他（ |
| | ） |

障がい者福祉についてお伺いします

問 24 障がいのある方が地域で生活する上で、何が大切だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 生きがい | 2. 介護等の福祉サービス |
| 3. 相談窓口の充実 | 4. 家族の協力 |
| 5. 仕事の確保 | 6. 地域住民の協力や理解 |
| 7. バリアフリー化 | 8. 経済的援助 |
| 9. 医療機関の充実 | 10. 交通手段の確保 |
| 11. わからない | 12. その他（ |
| | ） |

問 25 障がいのある方が地域で安心して暮らせるために地域でできそうなことは、何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 日常的なあいさつ | 2. 見守り、声かけ、話し相手 |
| 3. 相談ごとの相手 | 4. 買い物や近くまでの外出などの付き添い |
| 5. 掃除、ごみ出しなどの簡単な手伝い | 6. 障がいのある方が集う場所での手伝い |
| 6. 障がいのある方が集う場所での手伝い | |
| 7. 要約速記、手話、点字等のボランティア活動 | |
| 8. 支援したいが、何をすればいいかわからない | |
| 9. できることはない | 10. その他（ |
| | ） |

災害時の備えについてお伺いします

問 26 災害時に備えた非常持ち出し用品等の準備ができていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 準備できている | 2. 準備できていない |
|------------|-------------|

問 27 災害時の避難場所を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 28 災害発生時に緊急性を判断できますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 緊急性を判断できる | 2. 緊急性を判断できない |
|--------------|---------------|

問 29 災害発生時に避難場所まで1人で避難できますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 1人で避難できる | 2. 1人では避難できない |
|-------------|---------------|

【問 29-1 は、問 29 で「2. 1人では避難できない」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 29-1 災害時に避難するときに、近くに手助けを頼める人がいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 30 災害時の避難や対応について不安に思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 情報を得られるか | 2. 緊急であることを人に知らせられるか |
| 3. まわりの人に助けをもらえるか | 4. 避難所まで行くことができるか |
| 5. 避難所で必要な手当、看護、介護をしてもらえるか | |
| 6. 避難所に使いやすい設備があるか | 7. 自分のけがや病気の状態が悪くならないか |
| 8. その他 () | 9. 特にない |

地域における再犯防止についてお伺いします

問 31 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う |
| 3. どちらかといえば思わない | 4. 思わない |
| 5. わからない | |

【問 31-1 は、問 31 で「1. 思う」「2. どちらかといえば思う」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 31-1 どのような協力をしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 犯罪をした人に直接会って継続的に助言や援助をする
2. 協力雇用主（犯罪前歴を承知の上で雇用に協力する事業主）として、犯罪をした人を雇用する
3. 更生保護施設（出所後、直ちに自立更生することが困難な人たちに対して、一定期間、宿泊場所や食事を提供する民間の施設）にお金や品物などを寄付する
4. 再犯防止に関するボランティア活動に参加する
5. インターネットを活用して広報・啓発活動の情報を発信する
6. その他（)
7. わからない

【問 31-2 は、問 31 で「3. どちらかといえば思わない」「4. 思わない」を選んだ方のみ、お答えください。】

問 31-2 協力したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や家族の身に何か起きないか不安だから
2. 犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから
3. 犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから
4. 自分自身にメリットがないから
5. 具体的なイメージがわからないから
6. 時間的余裕がないから
7. 興味がないから
8. 犯罪をした人への支援などは国や地方公共団体が行うべきだから
9. 犯罪をした人に支援などするべきではないから
10. その他（)
11. わからない

奄美市の福祉のあり方についてお伺いします

問 32 市の福祉施策として特に必要だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ボランティアなどの参加の促進や支援
2. 住民がともに支え合う仕組みづくりへの支援（住民同士や行政との協力・連絡など、助け合う組織）
3. 身近なところでの相談窓口の充実
4. 高齢者や障がい者であっても、在宅生活が続けられるサービスの充実
5. 保健福祉に関する情報提供や制度案内の充実
6. 健康増進・維持のための相談や訪問指導などのサービスの充実
7. 健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実
8. 権利を守るための取組み
9. 福祉教育の充実
10. 高齢者、障がい者の入所施設の整備
11. 保育サービスの充実
12. 低所得者の自立支援
13. その他（)
14. わからない

問 33 福祉サービスを充実させる上での住民と行政のあるべき関係について、思うことは次のどれですか。(○は1つだけ)

1. 福祉を充実させる責任は行政にあるので、住民が特に協力する必要はない
2. 行政が責任を果たすべきだが、手の届かない部分は住民が協力していくべきである
3. 福祉課題については、住民も行政も協力し合い、ともに取り組むべきである
4. まずは家庭や地域で助け合い、できない場合に行政が援助するべきである
5. その他（)

問 34 地域の福祉に関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

【自由記述】

ご協力ありがとうございました。

ご記入後の調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和7年8月18日(月)までに
投函してください(切手は不要です)。